

# ●対象活動:炭の投入

組織名	
氏名	

ほ場名	実施面積(a)	作物名(5割低減)

(注1)記入欄が足りない場合は、別様式(任意)を用いることも可。

## 1. 対象活動

炭の入手方法	投入量 (kg(L)/10a)	投入時期	備考
合計			

(注1)自家製炭の場合は、木竹由来、草本来、もみ殻・稲わら由来(もみ殻くん炭)又は木の実由来の原料であること、また備考欄に原料を記載すること。

(注2)10アール当たり50kg以上(又は500リットル以上(施用する炭がもみ殻くん炭である場合に限る。))の炭を施用すること。

### 1-1. 自家製炭を使用した場合

製造会社名	型式	処理量	作業日①	作業時間①	作業日②	作業時間②

(注1)市販の炭化装置を用いて販売元の示す炭化方法にしたがって製炭したもので十分に炭化しているものであること。

(注2)塗料、接着剤等農地に不適切なものが含まれている炭を使用しないこと。

(注3)型式及び処理量については、販売元の示す炭化方法が確認できる書類から確認できる場合は省略可

(注4)記入欄が足りない場合は、別様式(任意)を用いることも可。

## 2. 主作物の主な作業工程

作業名	は種	定植・移植	収穫開始日	収穫終了日
実施時期				

## 3. 使用肥料(5割低減の取組)

資材等の名称	化学肥料窒素成分の割合(%)	使用量(kg/10a)	【5割低減】 化学肥料窒素成分(kgN/10a)	【慣行レベル】 化学肥料窒素成分(kgN/10a)	使用時期	備考
合計						

(注1)化学肥料のほか、指定混合肥料、混合堆肥複合肥料、混合汚泥複合肥料などの化学肥料窒素成分を含む肥料を施用する場合は全て記載すること。

(注2)適宜、行を追加して記入すること。

## 4. 使用農薬(5割低減の取組)

農薬名 (商品名、剤型)	用途		【5割低減】 節減対象農薬成分回数	【慣行レベル】 節減対象農薬成分回数	使用時期	備考
合計						

(注1)有機農産物の日本農林規格で使用可能な表B.1の農薬も含め、使用した農薬は全て記入すること。

(注2)適宜、行を追加して記入すること。

## 5. 保管書類

炭の購入伝票等の写し(購入した場合)

販売元の示す炭化方法が確認できる書類(自家製炭の場合)

実施要領第9の1の(1)に定める取組共通の書類

がある項目については、該当する項目の口にも■又は✓を記入すること。